

第 8 回 北海道理論言語学研究会

2016 年 3 月 6 日(日)

於 旭川医科大学講義実習棟 4 階一般教育会議室
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番 1 号

[3 月 6 日(日)]

10:45~11:30	〈研究発表〉 司会 梶本 顕士 (北海道教育大学釧路校) 「名詞句内における文法的性の一致と語順について」 桑名 保智 (旭川医科大学)
11:30~13:00	休憩
13:00~13:45	〈研究発表〉 司会 戸澤 隆広 (北見工業大学) 「日本語における数量詞連結：統語論的アプローチの例外「のだ」文を考える」 石川 浩一 (名古屋学院大学大学院)
13:45~14:30	〈研究発表〉 司会 戸塚 将 (旭川医科大学) 「Extraction out of Subject and Theta Roles」 菅野 悟 (北海道教育大学旭川校)
14:30~14:45	休憩
14:45~15:30	〈研究発表〉 司会 梶本 顕士 (北海道教育大学釧路校) 「言語計算の最適性に関する報告—Epstein, Kitahara, and Seely (2015)」 戸澤 隆広 (北見工業大学)
15:30~16:15	〈研究発表〉 司会 三好 暢博 (旭川医科大学) 「分離 CP 仮説とフェイズ・モデルの接点：話題化と焦点化の非対称性から」 戸塚 将 (旭川医科大学)
16:15~16:30	休憩
16:30~17:15	〈研究発表〉 司会 菅野 悟 (北海道教育大学旭川校) 「救済効果と反再構築化について」 三好 暢博 (旭川医科大学)

連絡先 tozawata@mail.kitami-it.ac.jp (代表幹事: 北見工業大学 戸澤 隆広)